LA100F-0008207~ / LA110F-0002708~

2011年8月以降

ドアポケットに入れてお使いください

クイックユーザーガイド

このクイックユーザーガイドは、運転者ならびに同乗者の方に
STELLA を楽しく安全にお使いいただくためのガイドです。
初めて STELLA に触れられるときにぜひご一読ください。

クイック ユーザーガイドは取扱説明書の抜粋版です。必ず取扱説明書をご一読ください。

フロントワイパー＆ウォッシャー

電源が「ON」のとき使用できます。

MIST	レバーを上に押し上げている間、低速作動し、手を離すと"OFF"に戻る
OFF	停止
INT	間欠で作動
LO	低速作動
HI	高速作動
	レバーを手前に引いている間、ウォッシャー液を噴射し、ワイパーが低速作動

リヤワイパー＆ウォッシャー

電源が「ON」のとき使用できます。

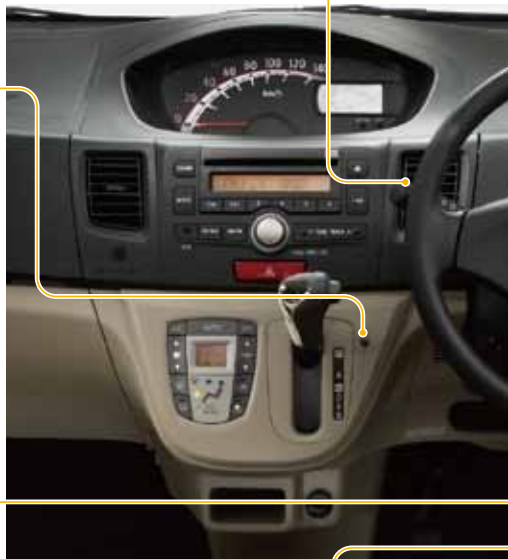
（レバー上側）	ワイパーが作動中にウォッシャー液を噴射、連動してワイパーが低速作動
ON	約４秒間低速作動後、間欠作動
OFF	停止
（レバー下側）	ウォッシャー液を噴射

シフトロック解除ボタン

バッテリーあがりなどで、セレクトレバーがⓅレンジからほかのレンジへ動かないときに使用します。

ブレーキペダルを踏んだ状態で、シフトロック解除ボタンを押しながら、セレクトレバーを操作します。

シフトロック解除ボタン

パワーウインドゥ

●運転席ウインドゥスイッチ(AUTO) A

開けるときは押し、閉めるときは引き上げます。

「カチッ」と音がするまで押し下げる、または引き上げると自動作動します。

●助手席、リヤウインドゥスイッチ B

開けるときは押し、閉めるときは引き上げます。

●ロックスイッチ C

スイッチ右側を押すと助手席と後席のウインドゥは操作できなくなります。スイッチ左側を押すと解除されます。

電動格納式ドアミラー

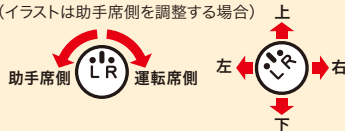
●ミラー格納スイッチ A

スイッチを押すとミラーが格納され、もう一度押すと元に戻ります。

●ミラーの調整 B

①ノブを調整する側にまわします。

②ノブを動かして、ミラーの角度を調整します。

（イラストは助手席側を調整する場合）

★一部グレードのみに装着されている機能・装備ついては ✤マークがついています。 詳しくは取扱説明書をご覧ください。

ライティングスイッチ

OFF 消灯

車幅灯、尾灯、番号灯が点灯

上記 に加えてヘッドランプが点灯

AUTO ✤（オートライト装着車のみ）
周囲の明るさに応じてヘッドランプ、車幅灯などが自動で点灯・消灯します。

オートライト装着車以外

- **ヘッドランプの上下を切り替える**
  レバーを前に押すと上向き、元に戻すと下向きになります。
- **パッシング**
  レバーを手前に引いている間、ヘッドランプが上向きに点灯します。

車から離れるときは、バッテリーあがりをふせぐため、必ずライティングスイッチを「OFF」にしてください。

方向指示レバー

フォグランプスイッチ ✤

ライティングスイッチが または のときに使えます。

OFF 消灯

フォグランプが点灯

VDC OFF スイッチ ✤

VDC や TRC が適さない路面（新雪路、深雪路、砂地等からの脱出）で、使用します。

●VDC を OFF にする場合

VDC OFF スイッチを３秒以上押すと VDC（TRC を含む）が”OFF”になり、VDC 作動表示灯と VDC OFF 表示灯が点灯します。
“ON”（作動可能状態）にするときは、スイッチをもう一度押してください。

●TRC を OFF にする場合

VDC OFF スイッチを押すと TRC が”OFF”になり、VDC 作動表示灯が点灯します。
“ON”（作動可能状態）にするときは、スイッチをもう一度押してください。

※「TRC」はトヨタ自動車株式会社の登録商標です。

「アイドリングストップ※」OFF スイッチ ✤

アイドリングストップ機能を停止したいときに押します。詳細は６ページ参照。

※「eco IDLE」はダイハツ工業株式会社の登録商標です。本書では eco IDLE を「アイドリングストップ」と表記しています。

eco ドライブモードスイッチ ✤

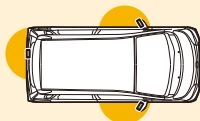
eco ドライブモードは、運転者へエコな運転（二酸化炭素排出量の少ない環境にやさしい運転）をうながします。
詳細は７ページ参照。

光軸調整ダイヤル ✤

ダイヤルを回転させると、ヘッドランプの光軸（光の照らす方向）が上下に変わります。ダイヤルの数字が大きいほど下向き。（通常はダイヤル「0」の位置で使用）

ドアの施錠・解錠

●キーレスアクセス

アクセスキーを所持して作動範囲内に入り、フロントドアハンドル、またはリヤゲートハンドル下側のスイッチを押すと、すべてのドアが施錠・解錠されます。

アクセスキー

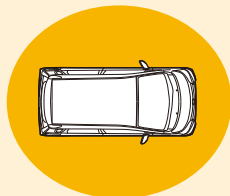
● --- 作動範囲

各フロントドアハンドルおよびリヤゲートハンドルから周囲約 80cm 以内

スイッチ　スイッチ

フロントドア　リヤゲート

●電波式リモコンドアロック

ドアが施錠された状態で、"UNLOCK" ボタン を押すと、インジケーターが 1 回点滅し、すべてのドアが解錠されます。
"LOCK" ボタン を押すとインジケーターが 1 回点滅し、すべてのドアが施錠されます。

● --- 作動範囲

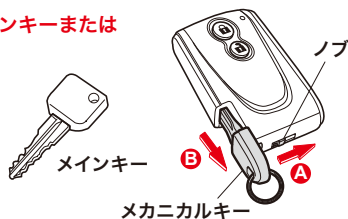
車両中心から周囲約3m以内

メインキー　アクセスキー

・心臓ペースメーカーなど医療用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります詳しくは、取扱説明書をご覧ください。
・強い電波ノイズがあるときや、アクセスキーの電池残量が少なくなったときは、アクセスキーで操作できないことがあります。

電池の消耗などによりアクセスキーが使用できない場合は、メインキーまたはメカニカルキーを使用してドアの施錠・解錠をしてください。

●メカニカルキーの取り出し方

アクセスキーのノブを矢印の方向 Ⓐ にスライドさせたまま、アクセスキーから、メカニカルキーを引き抜きます Ⓑ。

・盗難警報装置が設定されている場合、アクセスキー以外で解錠すると、警報が作動することがあります。下記の方法で警報を停止してください。

●警報の止め方

①ブレーキペダルを一度踏んで離します。
②ブレーキペダルを離してから約４秒以内に、キーをプッシュエンジンスイッチに接触させます。
　アクセスキーの場合は、裏面のスバルマークをプッシュエンジンスイッチの中心に接触させます。
　キーが認識されると、警報は停止します。

プッシュエンジンスイッチ ✿

アクセスキーを所持していれば、ブレーキペダルを踏みながらプッシュエンジンスイッチを押すだけでエンジンの始動および切り替えができます。

エンジンの始動

①アクセスキーを携帯して運転席に座ります。
②ブレーキペダルをしっかり踏みます。(作動表示灯が緑色に点灯)
③ブレーキペダルを踏んだまま、プッシュエンジンスイッチを押すと、エンジンが始動します。(作動表示灯が消灯)

作動表示灯

エンジンの停止

①車両を完全に停止させ、セレクトレバーをPレンジにします。
②プッシュエンジンスイッチを押すと、エンジンが停止します。

・セレクトレバーがPレンジ以外でエンジンを停止すると、電源が"ACC"になり、バッテリーあがりの原因となります。
・走行中にプッシュエンジンスイッチを「3秒以上押し続ける」「3回以上連続で押す」とエンジンが停止します。
緊急時以外は本操作をしないでください。

プッシュエンジンスイッチの切り替え

①アクセスキーを携帯して運転席に座ります。
②ブレーキペダルを踏まずにプッシュエンジンスイッチを押すと、プッシュエンジンスイッチの状態が切り替わります。

●作動表示灯が点滅しているときは…

	橙色点滅 システム異常が考えられます。ただちにスバル販売店にご連絡ください。
	緑色点滅 ハンドルロックが未解除のため、エンジンの始動ができません。ハンドルを左右に動かしながら、もう一度エンジンの始動操作をしてください。

電池の消耗などによりアクセスキーが使用できない場合の電源の切り替え、エンジンのかけかた

①ブレーキペダルを一度踏んで離します。
②ブレーキペダルを離してから約4秒以内にキーをプッシュエンジンスイッチに接触させます。キーが認識されると「ピー」という音が鳴ります。
●アクセスキーは、裏面のスバルマークをスイッチの中心に接触させます。
●エンジンを始動するときは、ブレーキペダルを踏みながら行ってください。作動表示灯が緑色に点灯します。
③キーの認識後、約4秒以内にプッシュエンジンスイッチを押すと、電源が切り替わります。(ブレーキペダルを踏みながら操作している場合は、エンジンが始動します。)

アイドリングストップシステム

アイドリングストップとは、エンジン暖気後に信号待ちや渋滞などで停車すると、燃費向上や排気ガス低減、アイドリング騒音低減のため、自動でエンジンを停止・再始動させるシステムです。

アイドリングストップ、エンジンの再始動

スタンバイ状態
走行中にアイドリングストップが作動する条件※1を満たすと、「アイドリングストップ」表示灯が緑色に点灯。
eco IDLE

アイドリングストップ状態※2
D レンジのままブレーキペダルを踏んで停車すると、アイドリングストップが作動します。
eco IDLE

エンジン再始動※3
ブレーキペダルから足を離すと、エンジンが再始動します。「アイドリングストップ」表示灯は消灯。
eco IDLE

スタンバイ状態
しばらく走行して再びアイドリングストップが作動する条件※1を満たすと、「アイドリングストップ」表示灯が緑色に点灯。
eco IDLE

●坂道でのアイドリングストップ

坂道でアイドリングストップした場合、ヒルスタートアシストが作動します。
ヒルスタートアシストとは、アイドリングストップからブレーキペダルを緩めてエンジンが再始動する際、最長約2秒間ブレーキ力を保持するシステムです。エンジンが再始動する際、坂道発進時の後退を軽減します。
（停車中はブレーキペダルをしっかりと踏み続けてください。）

● 「アイドリングストップ」表示灯／警告灯

表示灯／警告灯の状態		点灯／点滅条件
eco IDLE	緑色 点灯	・電源を"ON"にしたとき（数秒後に消灯） ・アイドリングストップが作動可能な条件※1を満たしたとき ・アイドリングストップ中
eco IDLE	緑色 高速点滅	・アイドリングストップ中に、運転席ドアまたはボンネットを開けたとき（警告ブザー吹鳴）
eco IDLE	緑色 低速点滅	・アイドリングストップ中に、アイドリングストップが作動可能な条件※1を満たさなくなり、エンジンが再始動したとき（数秒後に消灯）
eco IDLE	橙色 点灯	・「アイドリングストップ」OFF スイッチでシステムを停止したとき
eco IDLE	橙色 点滅	・アイドリングストップシステム異常 ・エンジン部品（スターター）やバッテリーが交換時期のとき ⇒スバル販売店で点検を受けてください。
eco IDLE	消灯	・アイドリングストップが作動可能な条件※1を満たしていないとき ・アイドリングストップからエンジンが再始動したとき

「アイドリングストップ」OFF スイッチ

アイドリングストップを"OFF"したいときに、スイッチを押します。
"OFF"にすると、メーター内の「アイドリングストップ」表示灯が橙色に点灯します。

eco IDLE
「アイドリングストップ」表示灯

※　：「eco IDLE」はダイハツ工業株式会社の登録商標です。当社は使用許諾に基づき使用しております。本書では eco IDLE を「アイドリングストップ」と表記しています。
※1：アイドリングストップが作動可能な条件の詳細は、取扱説明書を参照してください。
※2：アイドリングストップ中の操作については、取扱説明書を参照してください。
※3：エンジン再始動条件の詳細は、取扱説明書を参照してください。

eco ドライブモード

メーター内のエコ表示で、運転者にエコな運転（二酸化炭素排出量の少ない環境にやさしい運転）をうながします。また、エアコンを eco ドライブモードに切り替えます。(冷房の効きが弱く感じられることがあります。)

ecoドライブモードスイッチ

eco ドライブモードの“ON”、“OFF”を切り替えます。

スイッチを押すと、作動表示灯が点灯し、eco ドライブモードが“ON”になります。
スイッチをもう一度押すと、作動表示灯が消灯し、eco ドライブモードが“OFF”になります。

作動表示灯

エコ表示

エコ表示の設定が “Eco On” のとき、走行状態に応じてエコ運転（二酸化炭素排出量の少ない環境にやさしい運転）の度合いを判定しエコ表示が変化します。

〈タイプ B メーター〉

●eco リーフゲージ

走行状態に応じて目盛りが①～⑥の段階で増減、または消灯します。走行速度にあったアクセルペダルの操作でエコ運転をしていると、目盛りが増えます。

●Info-ECO（インフォ・エコ）ランプ

走行状態に応じて点灯、消灯します。走行速度にあったアクセルペダルの操作でエコ運転をしていると、点灯します。

〈タイプ C,D メーター〉
写真はタイプ C メーター

●ブルー eco シグナルメーター

走行状態に応じてスピードメーターとタコメーターの目盛りが白色から青色に変わっていきます。

マルチインフォメーションディスプレイ

電源が「ON」のとき、メーター内のディスプレイ表示切り替えスイッチを押すごとに、表示を切り替えることができます。

●外気温
外気温度を表示します。

タイプ B メーター

タイプ C,D メーター

●平均燃費
表示をリセットしてからの平均燃費を約 10秒ごとに更新して表示します。

タイプ B メーター

タイプ C,D メーター

●航続可能距離
現在の燃料残量と過去の燃費から航続可能距離を算出します。

タイプ B メーター

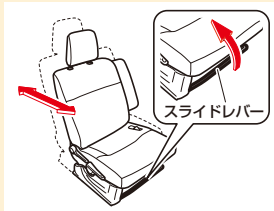
タイプ C､D メーター

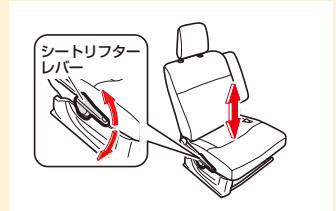
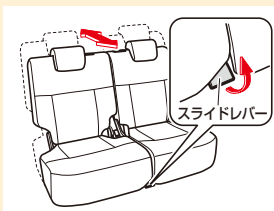
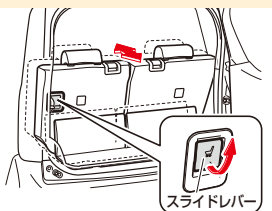
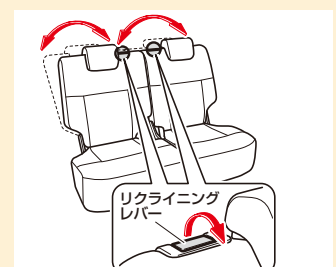
●時計調整
ディスプレイ表示切り替えスイッチで、時刻を調整できます。

タイプ B メーター

タイプ C,D メーター

シートの調整

●前後位置の調整（前席）
シート下のスライドレバーを引き上げながら、前後にシートをスライドします。

●リクライニング調整（前席）
リクライニングレバーを引き上げながら背当ての角度を調整します。

●高さの調整（運転席のみ）
シートリフターレバーを引き上げるごとにシート全体が上昇し、押し下げるごとにシート全体が下降します。

●前後位置の調整（後席）
シート側から調整：
シート下のスライドレバーを引き上げながら、前後にシートをスライドします。

カーゴルーム側から調整：
背当て裏側のスライドレバーを引き上げながら背当てを持って、前後にシートをスライドします。

●リクライニング調整（後席）
リクライニングレバーを引き上げながら、背当ての角度を調整します。

エアコンの操作

コントロールパネルを操作して、室内の冷暖房、除湿、曇り取りなどができます。

A/C スイッチ
冷房、除湿機能を作動・停止します。
ファン作動中にスイッチを押すとエアコンが作動します。
(表示部に“A/C”表示)
もう一度押すとエアコンが停止します。
(表示部の“A/C”消灯)

表示部
設定温度、設定風量、AUTO 設定の ON/OFF 状態を表示します。

AUTO スイッチ
吹き出し口、風量、および内外気の切り替えを自動的に調整します。
“ON”のとき・・・表示部に“AUTO”表示
吹き出し口、または風量を手動で調整したとき・・・表示部の“AUTO”が消灯(調整した機能以外は自動調整のままとなります。)
すべての機能を自動調整に戻すときは、再度 AUTO スイッチを押してください。

OFF スイッチ
空調機能を停止します。

風量調整(ファン)スイッチ
吹き出し口からの風の強さを調整します。

▲・・・風量を強くする
▼・・・風量を弱くする

風量は表示部に表示。

温度調整スイッチ
室内の設定温度を調整します。

▲・・・温度を高くする
▼・・・温度を低くする

設定温度は表示部に表示。

フロントデフロスタースイッチ
フロントガラスの曇りを取ります。
ファン停止中にスイッチを押すと、ファンが自動的に作動し、内外気切り替えが“外気導入”になります。
エアコンが自動的に“ON”になります。

内外気切り替えスイッチ
内気循環、外気導入を切り替えます。

スイッチの作動表示灯
点灯・・・内気循環
消灯・・・外気導入

通常は“外気導入”でお使いください。

リヤウインドゥデフォッガースイッチ
リアウインドゥガラス・ドアミラー＊の曇りを取ります。
(約 15 分間作動)

スイッチの作動表示灯
点灯・・・作動中
消灯・・・作動停止中

＊電動格納式ヒーテッドミラー装着車の場合

MODE(吹き出し口切り替え用)スイッチ
吹き出し口を選択します。
選択された吹き出し口がスイッチに表示されます。

 上半身

 上半身と足元

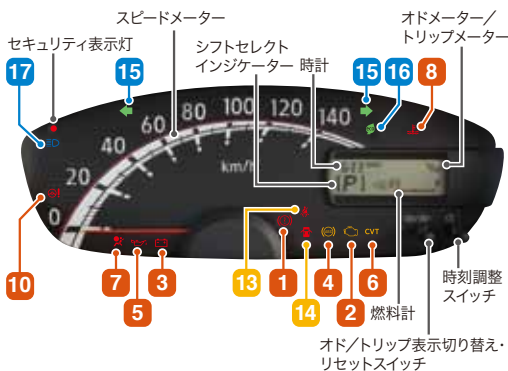
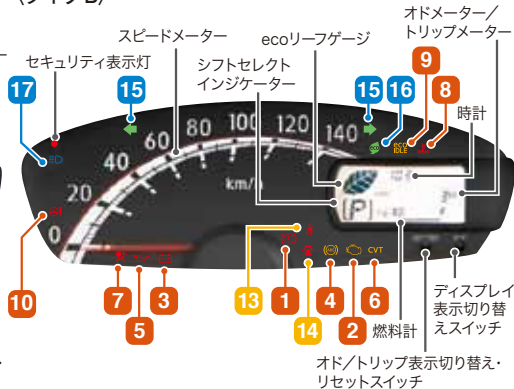
 足元

 足元と窓ガラスの曇り

「nanoe(ナノイー)」＊ディフューザー
吹き出し口より「nanoe(ナノイー)」が発生し、整った室内の空気へ導きます。

スイッチの作動表示灯
点灯・・・作動中
消灯・・・作動停止中

＊「nanoe」・「ナノイー」・「nanoe」マークはパナソニック電工株式会社の登録商標です。

表示灯・警告灯

1 ブレーキ警告灯

駐車ブレーキ未解除、ブレーキ液の液量不足、EBD 制御の異常時に点灯。

2 エンジン警告灯

エンジン電子制御システムに異常があるとき点灯、または点滅。

5 オイルプレッシャー警告灯

エンジンオイルの圧力に異常があるとき点灯。

6 CVT警告灯

CVT システムに異常があると点灯、または点滅。

9「アイドリングストップ」表示灯/警告灯

アイドリングストップシステムに異常があるとき橙色に点滅。表示灯についての詳細は P.6 参照。

10 ステアリング制御警告灯

電動パワーステアリングシステムに異常があるとき点灯。

13 シートベルト警告灯（運転席）

運転席シートベルト未着用時に点滅。

14 半ドア警告灯

いずれかのドアが確実に閉まっていないときに点灯。

17 ハイビーム／パッシング表示灯

ヘッドランプが上向きのとき点灯。

18 フォグランプ表示灯

フォグランプが点灯しているときに点灯。

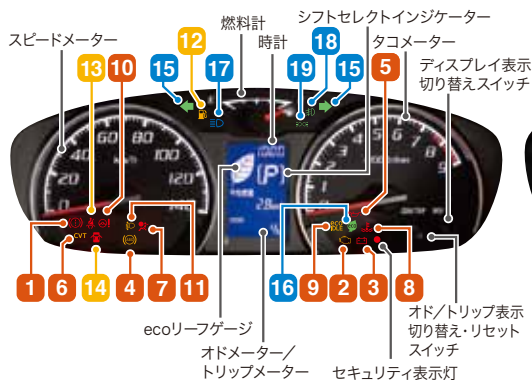
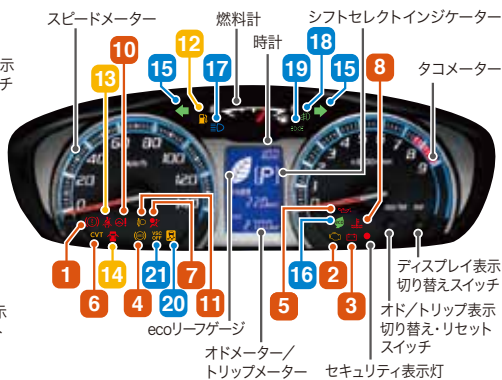
21 VDC※ OFF表示灯

VDC OFF スイッチを3秒以上長押しして VDC(TRC含む)が作動停止したとき点灯。

1~11	異常時に点灯／点滅。取扱説明書を確認の上、お近くのスバル販売店へご相談ください。
12~14	取扱説明書記載の正しい対応方法に従ってください。
15~21	各装置の状態を示します。

★車種により装備されていない機能もありますが、レイアウト上全ての表示灯・警告灯を記載しています。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

〈タイプC〉

スピードメーター
燃料計
時計
シフトセレクトインジケーター
タコメーター
ディスプレイ表示切り替えスイッチ
13 10 15 12 17 18 19 15 5
1 6 14 4 7 11 16 9 2 3 8
ecoリーフゲージ
オドメーター／トリップメーター
セキュリティ表示灯
オド／トリップ表示切り替え・リセットスイッチ

〈タイプD〉

3 チャージ警告灯

充電系統に異常（ベルトののび、損傷など）があるとき点灯。

4 ABS警告灯

アンチロックブレーキシステム（ABS）異常時に点灯。

7 SRSエアバッグ警告灯

SRS エアバッグ、サイドエアバッグ ＆ カーテンシールドエアバッグシステムの異常、プリテンショナー機構に異常があるとき点灯。

8 水温警告灯／水温表示灯

警告灯：エンジン冷却水温が異常に高くなると赤色点滅、その後さらに高くなると点灯。
表示灯：エンジン冷却水が低いとき点灯。適温時消灯。

11 オートレベライザー警告灯

ロービーム・オートレベリング機能に異常があるとき点灯。

12 燃料残量警告灯

燃料残量 2WD 車は約6ℓ、AWD 車は約 5.5ℓ以下になると点灯。タイプ A、タイプ B メーターでは、燃料計一番左の目盛りと左のマークが点滅。

15 方向指示器表示灯

方向指示と同じように点滅、非常点滅灯は同時に点滅。電球が切れたときは点滅速度が速くなる。

16 Info-ECO（インフォ・エコ）ランプ

走行速度にあったアクセルペダルの操作でエコ運転をしていると点灯。

19 ライティングスイッチ表示灯

車幅灯が点灯しているときに点灯。

20 VDC※ 作動表示灯

VDC OFF スイッチを押して TRC※を作動停止したとき点灯。VDC、TRCが作動中は点滅。

※本書では、VSC を「VDC」と表記しています。"VSC"と"TRC"はトヨタ自動車株式会社の登録商標です。

※すべてのメーターの明るさは調整ができます。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

※エンジン始動直後は自己診断のため数秒間点灯するものがあります。

日常点検／Q&A

★点検箇所は搭載エンジンによって異なります。詳しくはメンテナンスノート、取扱説明書をご覧ください。

日常点検とは、日頃ドライバー自身の責任で行うように法律で義務づけられた点検です。
安全に走行するために大切な項目ばかりですので、日常点検を実施するように心掛けてください。

点検方法についてはメンテナンスノート 3章をお読みください。

■エンジンルーム内

●下記の項目の内容量を点検してください。

※エンジンの種類によっては、写真と異なる場合があります。

■車のまわり

●タイヤの空気圧／き裂、損傷、異常摩耗がないか／溝の深さを点検します。

4輪とも必ず、指定サイズ、同一サイズ、同一メーカー、同一銘柄および同一トレッドパターン（溝模様）のタイヤを装着してください。
4輪とも同じタイヤを使用しないと、駆動システムを損傷したり、最悪の場合火災に至る可能性があります。

●各ランプ、方向指示器を作動させ、状態を点検します。レンズの汚れ、損傷も点検します。

■運転席に座って

●エンジンのかかり具合、異音の有無を点検します。
●ブレーキペダルの踏みしろを点検します。
●ウインドゥウォッシャーの噴射状態を点検します。
●ワイパーの払拭状態の点検をします。

■走行して

●ブレーキのきき具合を点検します。
●エンジンの低速および加速状態を点検します。
●運行において異常が認められた箇所を点検します。

困った時のQ&A

Q キースイッチが回らない（プッシュスタート装着車以外）

A キーが“LOCK”から“ACC”の位置に軽く回らないときは、ハンドルを左右に動かしながらキーを回してください。

Q エンジンが始動できない（プッシュスタート装着車）

A エンジンの始動操作をしたときに、プッシュエンジンスイッチの作動表示灯が緑色に点滅したときは、ハンドルロックが解除されていないため、エンジンの始動ができません。
ハンドルを左右に動かしながら、もう一度エンジンの始動操作をしてください。

●お問い合わせ、ご相談はお近くのスバル販売店、または下記の窓口へお願いいたします。

SUBARUお客様センター
SUBARUお客様センターでは下記の内容を承っております。
（1）ご意見／ご感想／ご案内（カタログ、販売店、転居お手続 他）
（2）お問合わせ／ご相談

SUBARUコール0120･052215
受付時間 【平日】 9:00～17:00
【土日祝】 9:00～12:00、13:00～17:00
※平日の12:00～13:00および土日祝は（1）のインフォメーションサービスのみとなります。

富士重工業株式会社
スバルカスタマーセンターお客様相談部
〒160-8316 新宿区西新宿1-7-2（スバルビル）

お問い合わせ先スバル販売店

●スバル最新情報をインターネットで。 **www.subaru.jp**

富士重工業株式会社
スバルカスタマーセンター
〒160-8316 東京都新宿区西新宿1-7-2 スバルビル

発行 2011年7月 Printed in Japan KB
Publication No. F5641JJ-A